

苦情解決事業「第三者委員」研修会を開催

福祉サービスにおける苦情解決の取り組みが円滑・適正に行われることを目的として、11月14日(月)に熊本交通センターホテルで、苦情解決事業「第三者委員」研修会を開催しました。

6回目を数えた本年度は、県内の福祉サービス事業所から第三者委員を中心に、過去最高となる250名の参加がありました。

まず、熊本県福祉サービス運営適正化委員会の田尻和子委員長の開会あいさつのあと、事務局から「社会福祉制度と種別の現状」及び「第三者委員の役割と基本姿勢」について説明しました。続いて、「矢部大矢荘」「たまきな荘」「熊本ライトハウス」の3施設から「第三者委員の取り組み事例」として、第三者委員による苦情への関わりや利用者との日頃のつながりについて報告があり、当委員会の坂本委員によるコーディネートにより議論が進められました。福祉サービス事業所における第三者委員の活動の活性化は、苦情解決制度の充実の大きな手がかりと言えます。今回の研修は今までにも増して、各事業所の本事業に対する熱意が参加者の増加に現れていると感じた研修会でした。

なお、平成24年2月17日(金)には、苦情解決担当者、苦情解決責任者等を対象とした「福祉サービス苦情解決研修会」(会場：熊本テルサホール)を開催します。



【事例報告の様子】

「福祉の就職総合フェア2011」及び「福祉のお仕事就職面接会2011」を開催

11月14日(月)、熊本全日空ホテルニュースカイで、「福祉の就職総合フェア2011(介護就職デイ)」を開催しました。合同選考会では、平成23年度卒業予定者と一般求職者149名が48の求人事業所との面談に臨みました。

また、福祉・介護人材マッチング支援事業の一環として、「福祉のお仕事就職面接会2011(介護就職デイ)」を県内3ヶ所の地域にてハローワークの「介護就職デイ」と同時開催で実施しました。11月10日(木)は人吉で開催し、求職者39名、事業所8社の参加がありました。11月15日(火)には八代で開催し、求職者52名、事業所15社、11月17日(木)の阿蘇開催の面接会では、求職者46名、事業所9社の参加がありました。

各会場では、求職者が積極的に事業所ブースを訪れ、求人内容や業務内容について担当者へ質問したり、説明を受けたりしていました。参加者からは、「事業主さんと直接話せることで、お互いの希望が伝わり易かった」「各事業所の雇用形態、業務内容まで詳しく説明していただけた」という意見もありました。

また、介護福祉士会やナースセンター等による福祉の仕事ガイドダンスでは、各専門分野の相談コーナーを開設し、参加者からの福祉の資格や職場についての相談に応じていました。

参加者や参加事業所からは、「今後も定期的で開催してほしい」「年に2～3回開催してほしい」との意見が寄せられました。

平成24年2月16日(水)には、ハローワーク熊本と共催の「くまもと福祉ワークフェア2012」を興南会館で開催する予定です。



【福祉の就職総合フェアの様子】



【あそ・福祉のお仕事就職面接会の様子】

住民が参加したくなる『ボランティア養成プログラム』をつくる方法を学ぶ

11月11日(金)、県総合福祉センターで、「参加したくなる魅力的なボランティアプログラムのつくり方」をテーマに「市町村社協ボランティアコーディネーター研修会」を開催しました。

研修を指導された日本ボランティアコーディネーター協会の小原宗一氏は、『ボランティアの心理を理解し、単にボランティアを紹介する「マッチング」に留まらず、お互いの気持ちを丁寧にくみ取り、活動が長く続くようなプログラムをつくり支援する「コーディネート」が大切である』と語られました。

参加者からは、「ボランティアと依頼者の双方が満足できる手法を学ぶことができた。改善点も見つかったので、今後の事業に活かしたい。」という感想が多数寄せられました。



【小原氏による演習指導】

民生委員児童委員大学講座を開催



【グループ協議の様子】

11月14日(月)から16日(水)までの3日間、県総合福祉センターを会場に、県民生委員児童委員協議会(県民児協)と県社協の共催により「熊本県民生委員児童委員大学講座」を開催しました。

開講式では、民生委員児童委員信条・児童憲章前文が唱和され、主催者と来賓の挨拶の後、研修へと移りました。受講生は、民生委員・児童委員活動に欠かすことのできない、人権同和問題や福祉六法に関する法令・制度などの専門知識を深めるとともに、サロン等で活用できるレクリエーション講座や認知症サポーター養成講座など、13におよぶ講座を受講し、研鑽を深めました。

講義中、受講者からは小地域ネットワーク活動等に関する多数の意見や質問が出されるなど、熱心な受講態度に講師陣が圧倒される場面も見受けられ、充実した講座となりました。

また、最終日には、熊本学園大学の和田要教授をコーディネーターに、県民児協の坂口健一会長を始めとする助言者を交え、民生委員・児童委員活動の強化についてのグループ協議・全体協議を行い、県内の民児協が抱える問題や課題について活発な意見交換が行われました。

閉講式では、52名に修了証が授与され、民生委員の歌「花咲く郷土」を斉唱し全日程を終了しました。

第51回九州地区知的障害関係施設長研究大会(熊本大会)を開催

11月17日(木)から18日(金)、熊本全日空ホテルニュースカイで、「九州地区知的障害関係施設長研究大会」を開催しました。

近年、障害福祉施策はめまぐるしい変遷を遂げており、現在もお改革へ向けた議論が行われている中で、「障がい者制度改革のゆくえ」をメインテーマに九州各県より施設長及びサービス管理責任者等325名が参加しました。

1日目は、日知協 中原会長による基調報告、日社大 佐藤久夫教授の基調講演、その後は4つの分科会、2日目は県長寿社会局 江口局長による特別講演が行われ、サブテーマにも掲げた、まさに「国の動きをさぐる」大会となりました。



ソウェルクラブ会員交流事業 「黒川温泉」「ゴルフ大会」



怡風園(特別室Ⅱ)

10月29日(土)と11月26日(土)にそれぞれ開催されたソウェル会員交流事業「湯けむり黒川温泉一泊!湯峡の響き“優彩”」には職場グループや家族が多数参加されました。美味しい食事や入湯手形を利用して数種類の温泉に入り、日頃の疲れを癒し現地の洋菓子でのおもてなしや持ち帰りのお土産もあり好評をいただきました。

また、11月19日(土)には「ゴルフ大会」がくまもと中央カントリークラブで開催されました。同クラブは世界のゴルフコース1000に選ばれた名門コースですが、あいにくの雨中でのプレーとなり、天気の良い日にもう一度との声がありました。大会後の表彰式では、盛り沢山の商品も用意され盛会のうちに終了しました。

会員交流事業には様々なメニューを計画しています。随時新規加入のお申し込みを受け付けています。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総 務 課	県 民 福 祉 課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆県社協設立60周年記念誌の発行について◆</p> <p>県社協は、昭和26年4月に設立され、今年で60周年を迎えました。</p> <p>60年もの間、本会が活動を続けてこられましたのも、熊本県及び各市町村はもとより、市町村社協、社会福祉施設等をはじめとする関係者の皆様のご協力の賜物であり、心より深謝申し上げます。</p> <p>現在、標記記念誌を作成中であり、12月中には本会会員の皆様等に送付する予定としています。</p> <p>お問い合わせ等は、県社協 総務課(担当：藤本)まで。</p>	<p>◆地域福祉推進フォーラムの開催について◆</p> <p>日 時 平成24年1月20日(金) 10:30~15:30</p> <p>会 場 熊本テルサ テルサホール</p> <p>テーマ ~いつも、いつでも、 誰もが支え合う地域を目指して~</p> <p>基調講演 宮城県名取市箱塚桜仮設住宅自治会 自治会長 大脇兵七 氏</p> <p>シンポジウム コーディネーター NPO法人コミュニティライフサポートセンター 代表 池田 昌弘 氏</p>
施 設 福 祉 課	民 生 課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆保育を高める研究会のご案内◆</p> <p>日 程 平成24年2月7日(火)</p> <p>場 所 KKRホテル熊本 2階「五峯・城彩」</p> <p>内 容 研究発表(4テーマ)及び助言</p> <p>○保育関係助言者 塩崎 美穂 氏 (尚綱短期大学 幼児教育学科 准教授)</p> <p>○食育関係助言者 春木 久江 氏 (熊本県保育協議会 給食部会長)</p> <p>※詳細は、施設福祉課にお尋ねください。</p>	<p>◆市町村民児協副会長研修会のお知らせ◆</p> <p>日 時 平成24年1月18日(水) 10:00~</p> <p>会 場 熊本県民交流館パレア 10階 パレアホール</p> <p>内 容</p> <p>基調報告 県民児協会長 坂口 健一 氏</p> <p>基調講演 県民児協主任児童委員部会長 松本 孝一郎 氏</p> <p>講 演 (合)組織を活性化するリスペクトラスト 代表 吉本 精樹 氏</p> <p>申込締切 平成23年12月22日(木)</p>
福 祉 人 材 ・ 研 修 セ ン タ ー	地 域 福 祉 権 利 擁 護 セ ン タ ー
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆平成23年度介護支援専門員実務研修受講試験 合格発表及び実務研修について◆</p> <p>10月23日(日)に実施した「平成23年介護支援専門員実務研修受講試験」の合格者受験番号を12月9日(金)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県地域振興局、県水俣保健所、熊本市役所にて掲示します。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。</p> <p>なお、試験合格者は、1月12日(木)から実施する「実務研修」を修了のうえ、県に登録を行い、介護支援専門員として実働できることとなります。</p>	<p>◆パンフレットをご活用ください◆</p> <p>この度、当センターでは、現在使用しているパンフレットを増刷しました。</p> <p>住民の方への説明用としてだけでなく、サービス利用の促進のために、各市町村社協で開催される研修会などでも使用していただけます。</p> <p>お手持ちのパンフレット残部をご確認のうえ、当センターにお問い合わせください。必要冊数を送付いたします。</p> <p>地域福祉権利擁護事業を広く周知していくために、ぜひご活用ください。</p>
ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー	福 祉 サ ー ビ ス 評 価 セ ン タ ー
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456
<p>◆セカンドライフ応援セミナー 開催のお知らせ◆</p> <p>『定年退職後の心がまえと生きがい』</p> <p>日 時 平成24年1月26日(木) 13:20~</p> <p>場 所 県民交流館パレア 9階</p> <p>講 師 九州看護福祉大学 教授 福本 久美子 氏</p> <p>* 参加費無料</p> <p>* 詳細はホームページで検索</p>	<p>◆基本情報の修正は随時受け付けます◆</p> <p>介護サービス情報の公表では、各事業所からご報告いただいた基本情報は調査情報とともに「熊本県介護サービス情報公表センター」のホームページで公表しています。</p> <p>この基本情報の事業所の所在地や連絡先、サービス内容に関する事項等に変更が生じた場合は、公表後も随時修正することができます。</p> <p>修正を希望される事業所は、当センターへご連絡ください。</p>

